

# WALKING MAP

こまち  
～自然の小径～

潮風に吹かれながら歩く

指宿の朝さんぽ

～1.5kmコース～

気楽に歩ける散歩道



休暇村 指 宿

鹿児島県指宿市東方10445

TEL 0993-22-3211

## 9 木造の休憩舎

周辺で観察できる植物や野鳥、昆虫などの解説版がある休憩舎です。池に来る鳥を驚かさずに観察できるスポットです。池では、メダカやカエル、数種類のトンボもみられます。



## 10 ルピナス畑

3月下旬から4月上旬頃まで黄色い絨毯のようにルピナスが咲き誇ります。5月下旬から6月上旬あたりで、天気の良い日に限りますが、種が“パチパチ”とはじける音が聞こえてきますよ。耳をすませて聞いてみてください。朝のひととき、夕方のひとときの間を忘れてご家族でまたはお一人で気ままに散策をしてみたいかがでしょうか？



### ～ウォーキングについて～

- ウォーキングはひとそれぞれのペースで楽しむことが大切です。
- スニーカーやウォーキングシューズなどの歩きやすい靴を着用しましょう。
- ウォーキングによって生じる疲労を回復するためには、休息をたっぷりとることが大切です。
- こまめに水分補給を行いましょう。

## 6 アコウの木

園地内で目に付く大きな木は、ガジュマルとアコウです。どちらも同じクワ科の植物で幹から長く伸びた気根がカーテンのように見えるものもあります。気根は初めのうちは細いが太くなれば幹のように発達します。地面に達すれば幹と区別がつかなくなります。土台となる木は枯れていくこと別名「絞め殺しの木」とも呼ばれています。



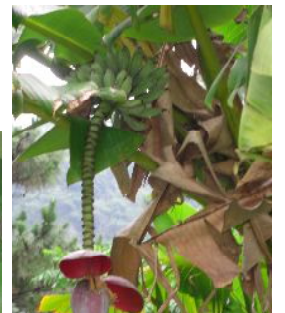
## 7 月桃の葉

月桃はこっこの地域では『サネン』と呼び、生活の中で利用されています。鹿児島名物サネン団子にも使われています。7月上旬には白い花を咲かせます。



## 8 バナナ・グアバの木

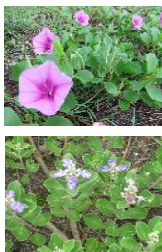
バナナやグアバ別名(バンジロー)などの南国ならではの食べられる果樹が植えられています。園地内では是非探して熟した果実を食べてみてください。





## ① 海辺の花

グンバイヒルガオは相撲の行司が持つ軍配に葉が似ていることからこの名がつけました。海岸、特に砂浜を好む海浜植物です。夏季を中心に薄紫色漏斗状の花をつけます。ハマゴウ茎は地面を這い半ば砂に埋もれて伸びます。葉は芳香のある青紫色の花をつけ、果実はかぜ薬、漢方薬に用いることもあるそうです。



## ② 哀悼の碑

太平洋戦争の際、海軍の基地があり、ここから特攻隊が飛び立って行きました。



今は指令塔の跡に慰霊碑が立ち、毎年5月27日には遺族の方などにより飛び立った特攻隊員や一般戦死者 192人の冥福を祈る追悼式が行われます。



## ③ 神秘的な島、知林ヶ島

知林ヶ島は錦江湾に浮かぶ神秘的な無人島です。大潮の干潮時に砂州（さす）で陸続きになり歩いて渡る事ができます。環境省が認定する



「かおり風景100選」にも選ばれています。南展望台に「Chirin's BELL」を設置し「縁結びの島」とも呼ばれる知林ヶ島で、恋人や家族友人と仲良く鐘を鳴らしてみたいはいかがですか？



## 《休暇村 指宿》



## ④ 指宿エコキャンプ場

34区画、AC電源付サイトが10区画あります。周辺には芝生園地や神秘的な島知林ヶ島があります。海岸では釣りもでき春はクロ、夏はキス秋はグシ、冬はアオリイカなど地元自慢の鮮魚を釣ることが出来ます。とれたてピチピチの魚をその場でサッとおろして食べる！なんて贅沢な体験をしてみるのもオススメです。



## ⑤ 魚見岳の岩肌

キャンプ場からちょっと歩くと向かいにそびえる魚見岳が見えてきます。南東側は断崖絶壁で山体を形成している溶岩とそれを覆う火砕岩が壁のように露出し、近くで見ると今にも倒れてきそうな様子に圧倒します。

